

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営方針

患者・消費者・社会に提供する価値を拡大し、眼科領域における新しい市場創造と収益構造強化を実現

② 中長期の経営戦略

1. 新規事業の探索

医薬品周辺事業を探索・組み合わせ、患者ニーズに対応する価値オプション拡大

3. 構造改革

バリューチェーン見直し、デジタル技術活用、法規遵守体制構築による本質的な体質改善

2. 既存事業の革新

眼科領域（網膜・角膜・緑内障・フロンティア）中心の世界戦略製品開発と顧客ニーズ対応営業で市場優位性を発揮

4. 国内医薬の新しい市場創造

眼科疾患ニーズに対応する新製品開発とMR活動推進で新たな選択肢を提供

③ 対処すべき課題

① 厳しい経営環境への対応

- ・後発品使用促進と薬価引き下げへの対抗
- ・新薬開発コスト増加と成功確率低下への対応
- ・企業間競争激化への差別化戦略

② 収益構造強化

- ・海外展開拡充と世界戦略品パイプライン強化
- ・国内市場での価値創造推進
- ・デジタル基盤構築による組織力向上

③ コンプライアンス強化

- ・薬事関連を含む法規違反防止体制の維持・構築

面接で使えるポイント

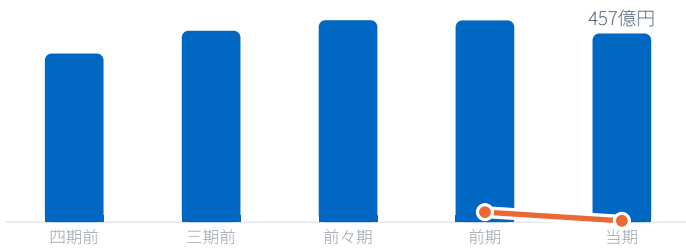
- ・眼科領域（網膜・角膜・緑内障）における世界戦略製品開発で医療ニーズ解決を実現したい
- ・'26年度-'30年度中期経営計画で掲げる事業ポートフォリオ分散化に貢献する新規事業を創造したい
- ・デジタル技術・データ活用によるオペレーション効率化で医薬品業界の構造改革に参画したい

千寿製薬株式会社

医薬品 | 非上場（有報提出会社） | 決算期 3月31日 | 連…

EDINETコード E00965

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

要するに

当社（千寿製薬株式会社）、子会社10社及び関連会社2社により構成されており

主力事業・セグメント

- ・医薬品（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

- ・－（判定に必要な数値が未開示）

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高
457億円

営業利益率
▲6.7%

財務健康度
47点 / 100点

将来性 雨 / 就活偏差値 53.7（当サイト算出の参考指標）

平均年収
－（未開示）

平均年齢
－（未開示）

平均勤続
－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース＋一言

千寿製薬株式会社 企業研究シート

出典: 企業スコープ (kigyo-scope.jp) / 金融庁EDINET 有価証券報告書

将来性・就活偏差値・財務健康度は当サイト算出の参考指標です。

投資・就職の判断は必ず一次情報をご確認ください。 作成日 2026-08-05

